6年学年だより Believe

令和7年10月10日 第6学年だより 第 18 号

今週の文責:元泉 沙英子

軽井沢移動教室発表会

10月3日(金)軽井沢移動教室発表会に、お越しいただきありがとうございました。5年生を相手 にリハーサルをした際は、「もっとできたはずだ。」と自分の演技に辛口の子どもたちでしたが、本番は、 全力を出し切り、晴れ晴れとした表情でした。以下、子どもたちの振り返りを紹介します。

【がんばったこと】

- ・セリフを忘れた子のフォローをした。
- ・おうちの人の方を見て、セリフを言うこと。・ハキハキ聞こえやすい話し方をすること。
- ・セリフがない時の動き。・身ぶりと手ぶり。
- ・友達のセリフにリアクションをすること。
- ・常に笑顔。
- ・周りと声や動きを合わせること。

【心に残ったこと・学んだこと】

- ・みんなでお辞儀を合わせることの大切さ。・場面ごとに違う雰囲気があって、心に残った。
- ・「Believe」を笑顔で歌いきれたことから、楽しむことが大切だと実感できた。
- ・人の話を聞くこと。
- ・おうちの人が、拍手をしてくれたこと。
- ・友達と練習をして楽しめたこと。
- ・小声で言うセリフも体育館では大きく言うこと。
- ・観客が嬉しそうだったこと。
- ・練習を重ねることで上達すること。

【これから生かしたいこと】

- ・恥ずかしがらないこと。
- ・どんなことにも、思いっきりやること。・・何事も真剣にやる。
- ・みんなで協力すること。
- 5 分前行動。
- ・歌詞が覚えられなかったので、運動会や学習発表会は、覚えることを頑張りたい。
- ・先生に言われる前に、友達とやるべきことを考えて行動する。
- ・笑顔や大きな動きを大切にし、体育発表会や学習発表会で頑張りたい。

子どもたちの振り返りを読むと、一人一人に学びがあったことが分かります。発表会までの練習を通 して、舞台に立つときの体の向き、声の大きさ、目線などの演技の技術的なポイントを身に付けた子ど も、みんなで協力する、友達と息を合わせるという経験に達成感や喜びを感じられた子ども、それぞれ の学びが一人一人の糧になり、日常生活やこれからの行事に生かしていけるよう、子どもたちの頑張り を認め励ましていきます。



5年生をむかえたリハーサルの様子



本番の様子

体育発表会練習が始まりました

10月6日(月)1時間目、体育発表会の練習がスタートしました。朝一番の練習でしたが、技のポイント、目線などを意識できる子どもたちの集中力の高さ、吸収の速さには感心させられました。





6年生の体育発表会の演目は、組体操を主とした表現運動と全員リレーです。体育発表会が近くなりましたら、「Believe 特別号」で子どもの立ち位置や走順などをお知らせしますのでご確認ください。

また、組体操の一人技については「体力カード」というカードを用いて家庭学習を推奨しています。 体を動かす、自分の体を支えるという機会が確保しづらい環境ではありますが、子どもの体力維持・向 上の一助となればと考えています。子どもたちが自宅で取り組んでいる際には、応援や励ましの言葉か けをしていただければと思います。

